

法人(事業所)理念		私たちは子供達の未来の為に最善を尽くします			
支援方針		子どもは自らのうちに自分を成長させる力を持っており、大人はその要求を受け止め自由を保障することによって、子どもの自発的な活動を支援する存在でなければなりません。「発達」の原動力は活動や経験、環境であると考えています。お子様一人ひとりの発達段階を理解し、科学的根拠に基づいた知識と重要性を理解した指導員が発達をより良い方向へ導くために一人一人のお子様にあった環境を準備し提供致します。			
営業時間		平日 10 時 00 分 土・祝・長期 9 時 00 分	18 時 00 分 17 時 00 分	送迎実施の有無	あり なし
カリキュラム・あそび・活動		ねらい		内容	
本人支援	荷物整理 排泄 更衣	衣服の着脱、排泄などの生活に必要な活動の必要性に 気付き、自分でする 持ち物意識をつける 身の回りのものやみんなでするものを大切に使う 教室での活動の流れを知り見通しを持って過ごす	自分の荷物や連絡帳を出す場所などの所定の位置を理解し、自分の身の 回りのことが自分でできるようになる 個々に合わせた排泄を促し声掛けをする。時には一緒に行動する。 靴や衣服の着脱の時間は時間に余裕を持って、自分で自分の身体を動かして 着脱することができるようサポートする 手伝ってもらいたいことを自分で伝えことができるように働きかける 人前の更衣は恥ずかしいなどを伝え、着替え場所を一緒に決める	健康・生活 認知・行動 人間関係・社会性	
	運動 ドッジボール・サッカー 縄跳び・鬼ごっこ・フリスビー バドミントン お散歩(公園へお出かけ)など	身体の使い方を 可動域を ポディメージをつ 受け入れられる感 自分で自分の身体をコントロールできるようになる 社会性を発達させる	成長による身体の変化に合わせてボディイメージを再認識できるような運動 あそび 蹴る 投げる 走る 足で支える バランスを取る くぐる 隙間を通り抜ける 持って進む 運ぶ 複数の遊びを組み合わせ、同時に処理しながら動作を行う 周りを見ながら歩く事や交通ルールを知る	運動・感覚 認知・行動 人間関係・社会性	
	言語・コミュニケーション 絵本 かるた ことばカード お友だちクイズ なぞなぞ 発表	言葉を聞き分ける 注意力・集中力の向上させる 絵を見分ける 知っている事と結び付けて考える 他者との共感力を高める 自己表現力をつける 社会性を発達させる	自分の意思を指導員に伝える経験を積み重ねる かるたあそび なぞなぞ 質問ゲームなどで推察したり発言する 経験を積む。 複数のひらがなを並べて言葉を作る。 自分の製作したものをお友達や指導員に言葉で伝える 帰りの会で今日の出来事等の発表を通して、自分の考えや思いを伝える 帰りの会のあいさつ当番を任せる事で積極性を養う。	運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性	
	指先運動 折り紙 ハサミ 糊 テープ 絵の具 紐通し 粘土・ビーズ など	環境へ適応する 一連の手順を学ぶことによる集中力を高める 運動機能発達させる 微細運動を発達させる 自立を促す 知性の発達を促す 社会性を発達させる	日常生活の一部分を切り取って行う1つずつの活動は子ども自身が自ら繰り返 し行いたいと思える環境を用意する 子どもの発達に合わせ難易度の課題を提供する 達成することの積み重ねで自己肯定感を高める。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性	
	日常体験活動 季節の行事(初詣・節分・ハロウィン・ クリスマス・餅つき・やきいも) 調理 買い物 清掃 洗濯(上靴洗い)	季節の行事に親しみながら様々な文化に触れる 見通しを持って取り組む 食や買い物、清掃、洗濯といった日常生活の活動に興味 を持つ 包む・刺く・入れるなどの操作性を高める イメージを拡げる 役割を理解して楽しむ やり取りのルールを知る お金やチケットについて知る 起きた反応に気づく 予想する 確認する方法を考える もっと知りたい、もっと試してみたいという気持ちをもつ	教室内でできる範囲での調理、清掃や洗濯を通して、仲間と一緒に協力して 行う経験や役割を理解した行動を身につける 教室を出て実際の公共機関や施設での過ごし方やルールを体験する 衛生面や道具の使い方を 実際に触り、味わう中で、感じた事を言葉で表現する 準備・実施・片付けまでを事前に計画に入れ、自分たちで何が必要か意見を 出すことや時間配分なども考えて取り組む 実験に必要な道具や材料について考え、準備をする 実験計画を自分達で立て、何をどう確かめるのかを明確にして実験を行う どこに注目すれば良いかやどんな状況を作れば良いのかについて考える	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性	
	非認知活動 自己紹介・相手を知る 感覚あそび 表現活動 生活体験 製作・実験 身の回りにあるものの観察 季節を感じる アナログゲーム(オセロ・トランプ・UNO マンカラ等)	いろいろな友達との関わりの中で、友達の思いや考えなど を感じながら行動する 共通のルールを知る 相手にわかるように伝えたり、相手の気持ちを察して自分 の思いの出し方を考えたり、我慢したり、気持ちを切り替 えたりしながら、わかり合う 皆が遊びやすくなるよう提案を行う 勝ち負けの判断基準の共有 公平性を知る 憧れの気持ちをもつ	納得して遊ぶためのルールを取り組む前に確認し、共通のルールで遊ぶ楽し さを感じる 役割を意識して遊ぶ経験をする 負けた時の気持ちの切り替えや、もう一回やりたいという気持ちの芽生えを 大切にする センサーボールやスライム作りで感覚遊びを楽しむ。	運動・感覚 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性	
	学習サポート 学習の土台づくり(見る力・聴く力) 話す・読む・書く・計算の基礎づくり 自分に合った学び方を見つける	・読む ひらがな・カタカナの読み・漢字の読み(小学校 ~学年 レベルの漢字を読むことができるなど) ・書く 文字を使って相手に伝える経験をする ひらがな・カタカナの書き・漢字の書き(運動 面、違い に気付く、漢字の覚えやすい方法を見つ けるなど) ・注意集中力の向上 ・計算力の向上	宿題を中心に毎日必ず取り組む事で継続性を養う。 分からないところは分からないままにせず一つずつ丁寧に取り組み達成感を 積み重ねる。		
家族支援	ZOOMでの保護者勉強会 モニタリング 年2回	移行支援	移行に向けての意向アンケート・情報提供及び情報収集 集し 教育相談		
地域支援・地域連携	自立支援協議会・放課後等支援協議会	職員の質の向上	発達学の基礎研修、児童の特性を理解するための研修参加 事例検討会の参加、地域の部会への参加、専門職スタッフ向けの研修参加 外部研修への参加		

主な行事等

季節のイベント(餅つき・焼き芋・節分・お花見・ハロウィン・クリスマスなど)夏祭り・プール・クッキング・歓迎会・おでかけなど